

# 薬剤感受性検査標準測定薬剤及びファルコセット

薬剤	系統名	一般名	略号	メチシリン感受性ブドウ球菌	メチシリン耐性ブドウ球菌	腸球菌	連鎖球菌	肺炎球菌	腸内細菌目細菌	緑膿菌	セパシア	マルトフィリア	アシネトバクター	1)ブドウ糖非発酵菌	インフルエンザ菌	ブランハメラ	淋菌	2)腸管病原菌
ペニシリン		ペニシリン G	PCG	●	○	●	○	●									○	
		アンピシリン	ABPC	●	○	●	●	●								●		●
		アモキシシリン	AMPC					●										
		ピペラシリン	PIPC						○	●				●	●			
		アンピシリン/スルバクタム	ABPC/SBT、S/A	○	○	○			●				○					
		アモキシシリン/クラブラン酸	AMPC/CVA、AM/C	●	○				○							●	●	
		ピペラシリン/タゾバクタム	PIPC/TAZ、T/P						●	●					●	○		
セファロスポリン (経口)		オキサシリン	MPIPC	○	○													
		セファクロル	CCL				○	○	○							○	○	
		セフジトレン	CDTR				●	●	○							●	●	
		セフジニル	CFDN				○	○								○	○	
		セフカペン	CFPN				●	○	●							●	●	
		セフポドキシム	CPDX				○	○	●							○	○	○
		セフテラム	CFTM				○	○								○	○	
セファロスポリン (注射)		セフィキシム	CFIX				○	○							○	○	●	
		セファゾリン	CEZ	●	○				●									
		セフォチアム	CTM				○	○	●							○	○	
		セフォタキシム	CTX				○	○	○				○	○	○	○	○	
		セフトリアキソン	CTRX				●	●	●				○	○	●	○	●	
		セフトラジジム	CAZ						○	●	●	●	●	●	○	○		
		セフォペラゾン/スルバクタム	CPZ/SBT、S/C						○	○			○	○				
		セフトロザン/タゾバクタム	CTLZ/TAZ、C/T						○	○			○	○				
		セフェピム	CFPM	○	○				○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		セフォゾプラン	CZOP						○	○	○	○	○	○	○	○	○	
モノバクタム	アズトレオナム	AZT						○	●					○				
セファマイシン	セフメタゾール	CMZ	○	○				○										
オキサセフェム	フロモキシセフ	FMOX				○	○	●							○	○		
ペネム	ファロペネム	FRPM													○	○		
カルバペネム		イミペネム	IPM	●	○	○	○	○	●	○			●	●	○	○		
		メロペネム	MEPM	○	○	○	●	●	●	●	●		●	●	●	○		
		ドリペネム	DRPM						○	○			○					
		テビペネム	TBPM													○		
テトラサイクリン	ミノサイクリン	MINO	●	●	●	○	○	○		●	●	●	●	○			●	
	テトラサイクリン	TC				○	○								○	○	○	
グリシルサイクリン	チゲサイクリン	TGC						○										
マクロライド		エリスロマイシン	EM	●	●	○												
		クラリスロマイシド	CAM				●	●								●	●	
		アジスロマイシン	AZM				○	○								●	●	●
リンコマイシン	クリンダマイシン	CLDM	●	●	●	●	●											
アミノ配糖体		アミカシン	AMK						●	●			●	●				
		ゲンタマイシン	GM	●	●				●	●			●	●				
		トブラマイシン	TOB						○	○			○	○				
		アルベカシン	ABK	○	●													
ニューキノロン		レボフロキサシン	LVFX	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
		モキシフロキサシン	MFLX				○	○							○	○		
		シプロフロキサシン	CPFx						○	○			○	○			○	○
サルファ剤	ST 合剤	ST	●	●			○	●		●	●	●	●	○	○		●	
グリコペプチド		バンコマイシン	VCM	○	●	●	○	●										
		テイコプラニン	TEIC	○	●	●												
オキサゾリジノン	リネゾリド	LZD	○	○	●													
環状リポペプチド	ダプトマイシン	DAP	○	○	○	○	○	○										
ポリペプチド	コリスチン	CL						○	○			○					○	
その他		ホスホマイシン	FOM	●	●				○	○				○				●
		クロラムフェニコール	CP				○	○							○	○		
		リファンピシン	RFP	○	○	○												

- 1) ブドウ糖非発酵菌：クリセオバクテリウム、アルカリゲネス等
  - 2) 腸管病原菌：赤痢菌、サルモネラ菌、腸炎ビブリオ、病原大腸菌、腸チフス菌、パラチフス菌、コレラ菌等
  - 3) Enterococcus faecium を除く
- ：標準測定薬剤でファルコセットとして設定している薬剤  
○：標準測定薬剤でファルコセットに含まれない薬剤

標準測定薬剤(表中●及び○)は該当する菌群に対してわが国で汎用されている薬剤、および耐性因子を検出する上で必要な薬剤から抜粋しています。標準測定薬剤では実測結果としてご報告いたします。標準測定薬剤ではない薬剤(表中の空白部分)または表に記載のない薬剤では、類似薬剤の概念に基づき標準測定薬剤の結果を引用してご依頼いただいた薬剤の検査結果としてご報告できる場合があります。ただし、測定薬剤より抗菌力が劣る薬剤、あるいは耐性因子の影響で測定薬剤とは異なる感受性パターンを生じる場合がありますので、薬剤の使用の際はご注意ください。

報告書の結果表記はS・I・Rおよび\*となります。S・I・Rの判定基準は米国臨床検査標準化委員会(CLSI)基準、日本化学療法学会基準等を使用しています。\*の解釈は、自然耐性(薬剤感受性検査を実施しなくても無効である事が分かっている場合)や判定基準がない場合、および類似薬剤の概念からはずれ適応できない等、報告が不可能な場合となります。メチシリン耐性ブドウ球菌のβラクタム剤に対する薬効評価は CLSI基準に基づき、全てのβラクタム剤はオキサリリンおよびセフォキシチンの感受性試験結果で判定いたします。